

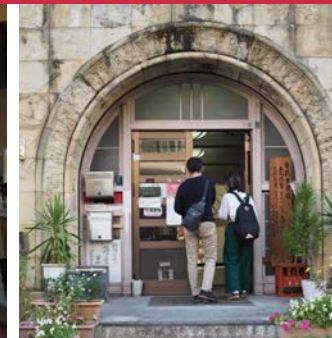
KYOTO MODERN ARCHITECTURE FESTIVAL

京都モダン建築祭

KYOTO
MODERN
ARCHITECTURE
FESTIVAL

2022.11.11-13

京都で大切に守られてきた
モダン建築が
年に一度、一斉に扉を開く



開催概要

名称 京都モダン建築祭 [文化庁京都移転記念事業] [ART WALK KYOTO]

会期 2022年11月11日(金)～13日(日)

主旨 京都で大切に守られてきたモダン建築が、年に一度、一斉に扉を開く。
京都の建物や営みが“生きた文化財”として受け継がれ、
時代に相応しい形で共に未来へ進んでゆける社会をめざす建築一斉公開プロジェクト。

主催 京都モダン建築祭実行委員会
(京都市、京都市観光協会、京都ユースホステル協会、まいまい京都)

共催 京都市

協力 京都市交通局、文化庁 地域文化創生本部、公益財団法人京都市スポーツ協会
京都岡崎魅力づくり推進協議会、京の三条まちづくり協議会、
株式会社あめりか屋、中田哲建築設計事務所＋好日舎

参加建築 計36件

来場者数 のべ約3万人 ※パスポートで見学できる特別公開の受付集計

開催実績

日程 **2022年11月11日(金)~13日(日)**

会期 **3日間**

参加建築数 **36件**

来場者数 **29,593人**(パスポート特別公開)

クラウドファンディング支援者数 **508人 6,701,000円**

特別公開建築数 **21件**

特別ツアーの開催数 **16コース27回**

特別ツアー参加者数 定員**499人** 応募総数**3968通** 平均倍率**8倍**

文化財マネジャーのミニツアー開催数 **3コース22回**

文化財マネジャーのミニツアー参加者数 **200人**

連携企画の実施数 **28件**

オーディオガイド収録建築数 **23件**

サポートスタッフの人数 実働**169人** 応募**220人**

公式ウェブサイトアクセス数 **140,273**

公式ツイッターのフォロワー数 **2,856人**

公式インスタグラムのフォロワー数 **991人**

メールマガジン登録者数 **1,688人**

メディア掲載件数 **40件**

フライヤーの印刷数 **30,000部**

ポスターの印刷数 **40部**

当日パンフレットの印刷数 **30,000部**

地下鉄・バス一日乗車券セット発行数 **532部**



参加者

来場者数 3日計 のべ29,593人
※パスポートで見学できる特別公開の受付集計

11日(金)	1.1万
12日(土)	1.2万
13日(日)	0.7万



パスポート発行枚数 5,017枚

ウェブ決済 3,842枚

当日現金 142枚

クラウドファンディング返礼 489枚

地下鉄一日券セット 532枚

その他委託販売 12枚

特別公開のべ来場者数 上位5件

- 1 平安女学院大学(明治館・室町館)
／聖アグネス教会

3日間・2箇所受付: 4966人



- 2 京都市役所本庁舎
(市会議場・正庁の間)

3日間・2箇所受付: 3851人



- 3 京都府庁旧本館
(旧議場・旧知事室)

3日間・2箇所受付: 3228人



- 4 京都御幸町教会

3日間: 2692人

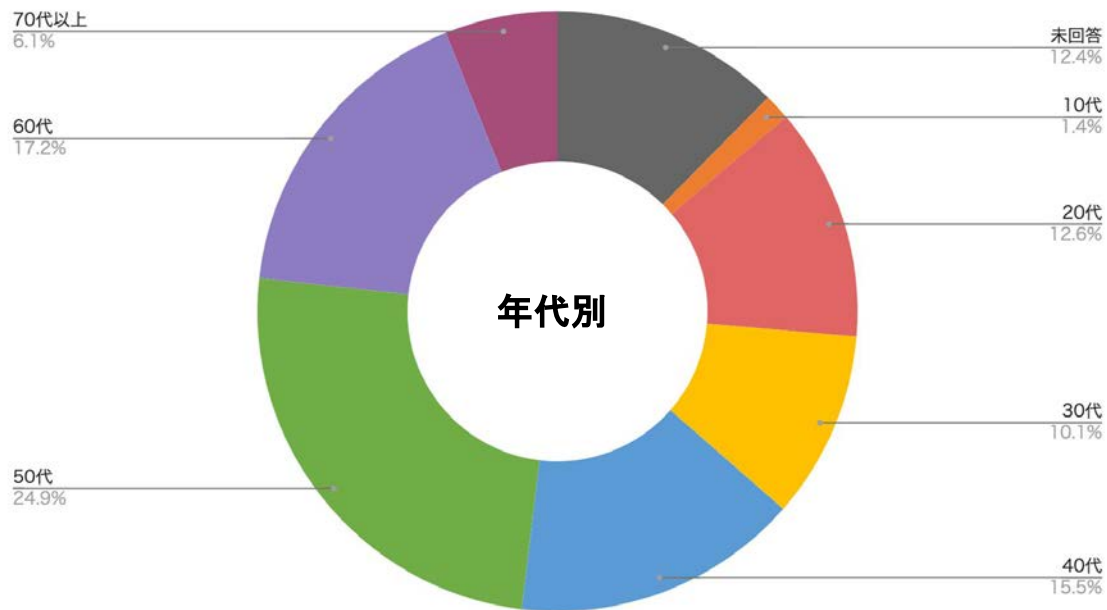
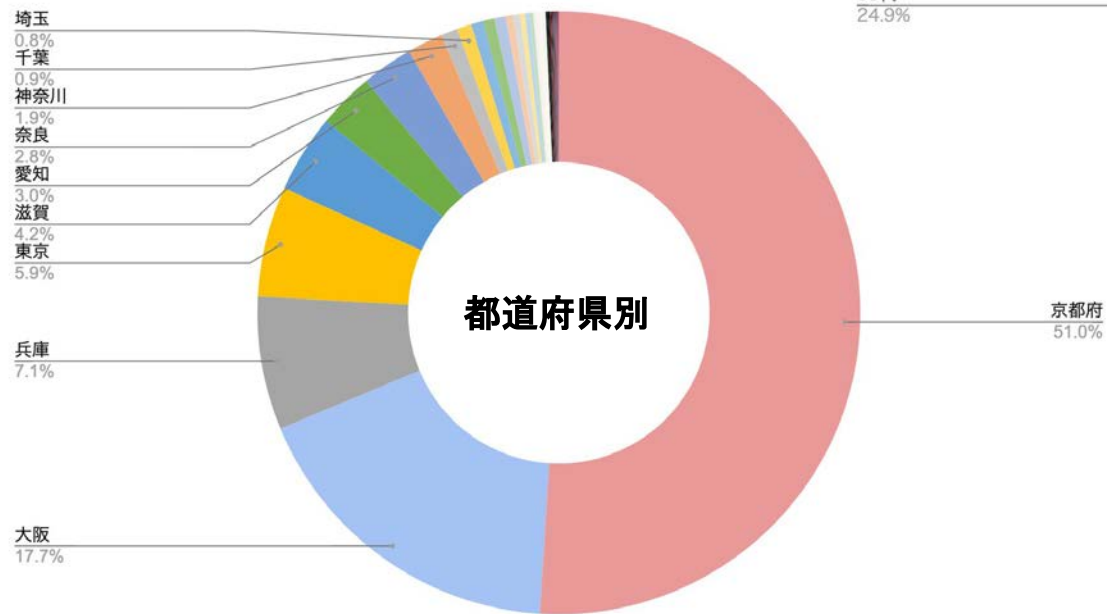


- 5 時忘舎(旧竹中精麦所)

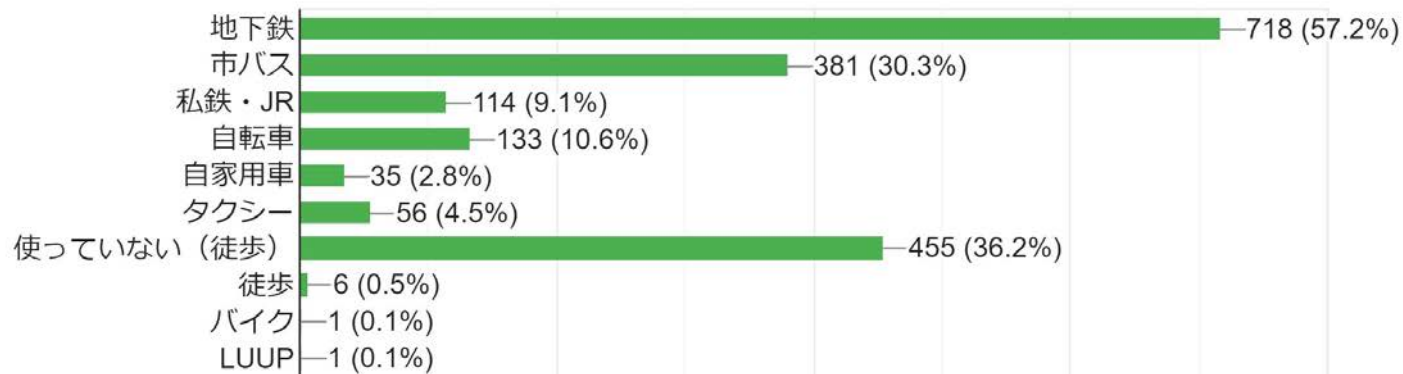
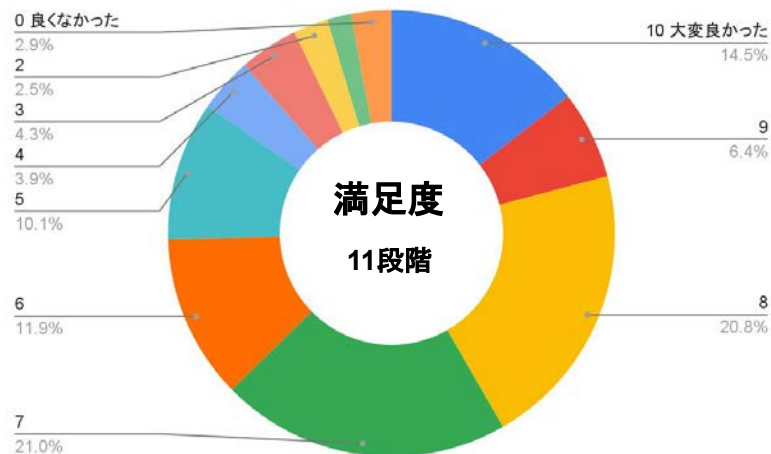
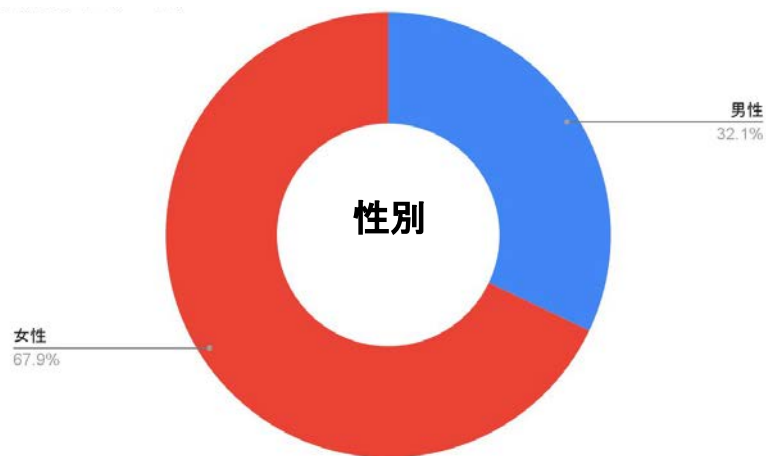
3日間: 2148人



パスポートweb購入時アンケート [回答数 2996]



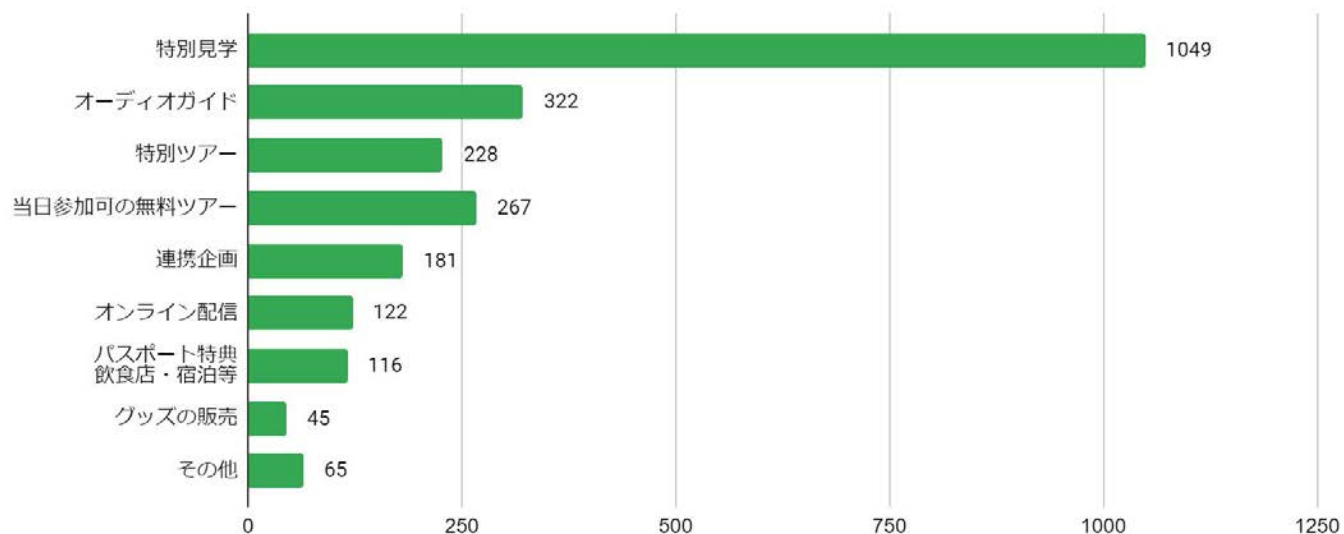
参加者アンケート[回答数 1270]



参加者アンケート[回答数 1270]

良かったプログラム

(複数回答可)

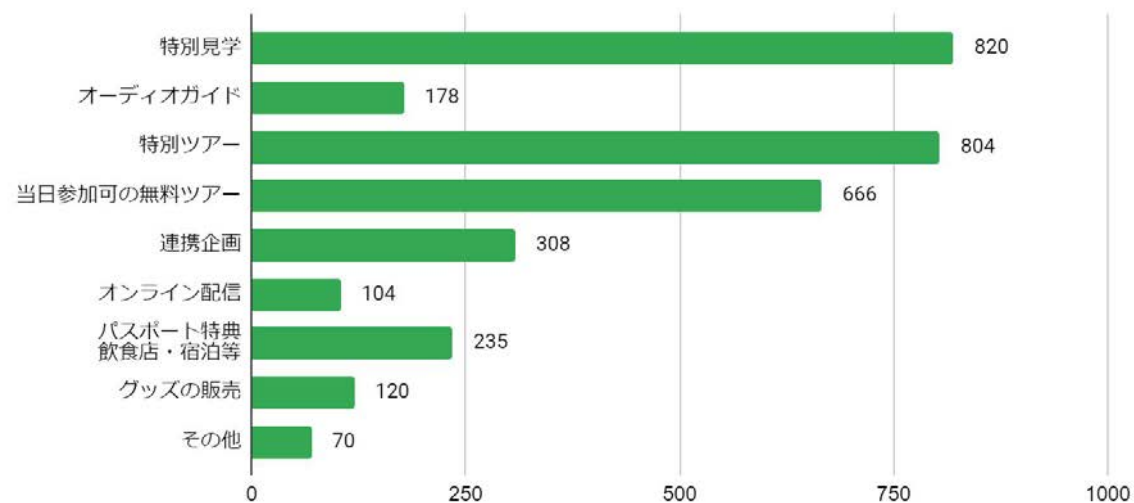


今後もっと

充実してほしい

プログラム

(複数回答可)



寄せられた声① [抜粋 / 回答数 1270]

企画・主旨

- ・実際の建物の中に入り間近で見て感じられる貴重な機会
- ・京都市京セラ美術館「モダン建築の京都」展で見ていつか入れたらと思っていた建物に行くことができた
- ・このような企画が実現したのは素晴らしいこと

文化財保全・活用

- ・街全体で貴重な文化財である近代建築を大切にしていこうという意気込を感じた
- ・現住や営業が続く個人宅・商店も公開していただき感謝
- ・文化財保護や建物維持の支援に還元していけるとよい

新たな京都

- ・寺社以外の京都の文化に触れることができた

開催エリア

- ・京都のまちを自然と散策できた
- ・地域一体となっている感じがよかった
- ・エリア別に徒歩圏内でまわられた
- ・もっと他の場所でも公開してほしい

日程

- ・期間を長くしてほしい
- ・気候の良い時期で快適だった
- ・平日もあってよかった
- ・行きたかった建築が平日しかなく行けなかった
- ・朝や夜のプログラムもあるとよい

特別公開

- ・ふだん公開してないところを見学できた
- ・ずっと気になっていた建物に入れた
- ・教会など敷居の高い場所に入る貴重な機会
- ・今回初めて存在を知った建築など、新たな発見があった
- ・工場、住宅も公開してほしい
- ・人数制限、整理券等で入れなかったのが残念

特別ツアー

- ・特別ツアーはとても貴重な体験となり大満足
- ・特別ツアー抽選倍率が高すぎる。もっと開催してほしい

当日ミニツアー（文化財マネージャー）

- ・当日参加可のツアーがあつてよかった。もっと開催を
- ・当日ツアーもすぐに満員になり参加できなかった

連携企画

- ・連携企画で食事や書店購入にパスポート特典があつてうれしかった
- ・満席で入れなかった
- ・お店での対応がとても親切で感激

参加費・パスポート

- ・パスポートを買えば開催期間中回り放題で楽しい
- ・1日券もあるとよかった
- ・パスポートの値段が高い
- ・パスポートの値付けが安い。もっと価格をあげてもいいと感じた

寄せられた声② [抜粋 / 回答数 1270]

オーディオガイド

- ・オーディオガイドを活用。自分のペースで見学できた
- ・事前学習にも復習にもなりよかった
- ・何度も行ってる建物も、ライブ感のある音声ガイドがあって新鮮だった
- ・Webで無料公開されていたのもよかった。素人で何も調べず行っても楽しめた
- ・スマホアプリの地図に全情報が集約されたらもっと便利

公開建築での応接・運営

- ・建築・施設の人が見学者を大変温かく迎えてくださり、建築の説明を詳細に伺うことができ、とても嬉しい体験だった
- ・オーナーさんのお話を聞かせていただいたのが良かった
- ・教会でピアノを演奏してくださって感激
- ・市役所の内部見学
- ・公官庁も土日に公開されていたこと
- ・いくつかの建築で御当主が自ら建物の歴史を伝えようとなさる姿勢に感銘を受けた。見学の機会を与えていただいてとても有り難く思った
- ・人数制限、急な整理券発行など、運営の不慣れ・不手際
- ・人気が集まって見られなかった建築があった
- ・段取が悪い。混雑予想・対策シミュレーション不足では
- ・解説パネルや配布資料など、建物の説明がほしい
- ・マナーのよくない見学者がいて残念だった

ウェブ・パンフ・SNS・アプリ

- ・SNSでのリアルタイム情報発信をしっかりとしてほしい
- ・会期中に改善されていき、最終日はよくなっていた
- ・ホームページの検索機能をもっと便利にしてほしい
- ・別料金がかかる建築の記載がわかりにくかった
- ・整理券等、当日の急な変更の連絡がわからない

写真撮影

- ・写真撮影可・SNS投稿可の建築が多くて嬉しかった
- ・撮影マナーがよくない人が多く気になった

クラウドファンディング

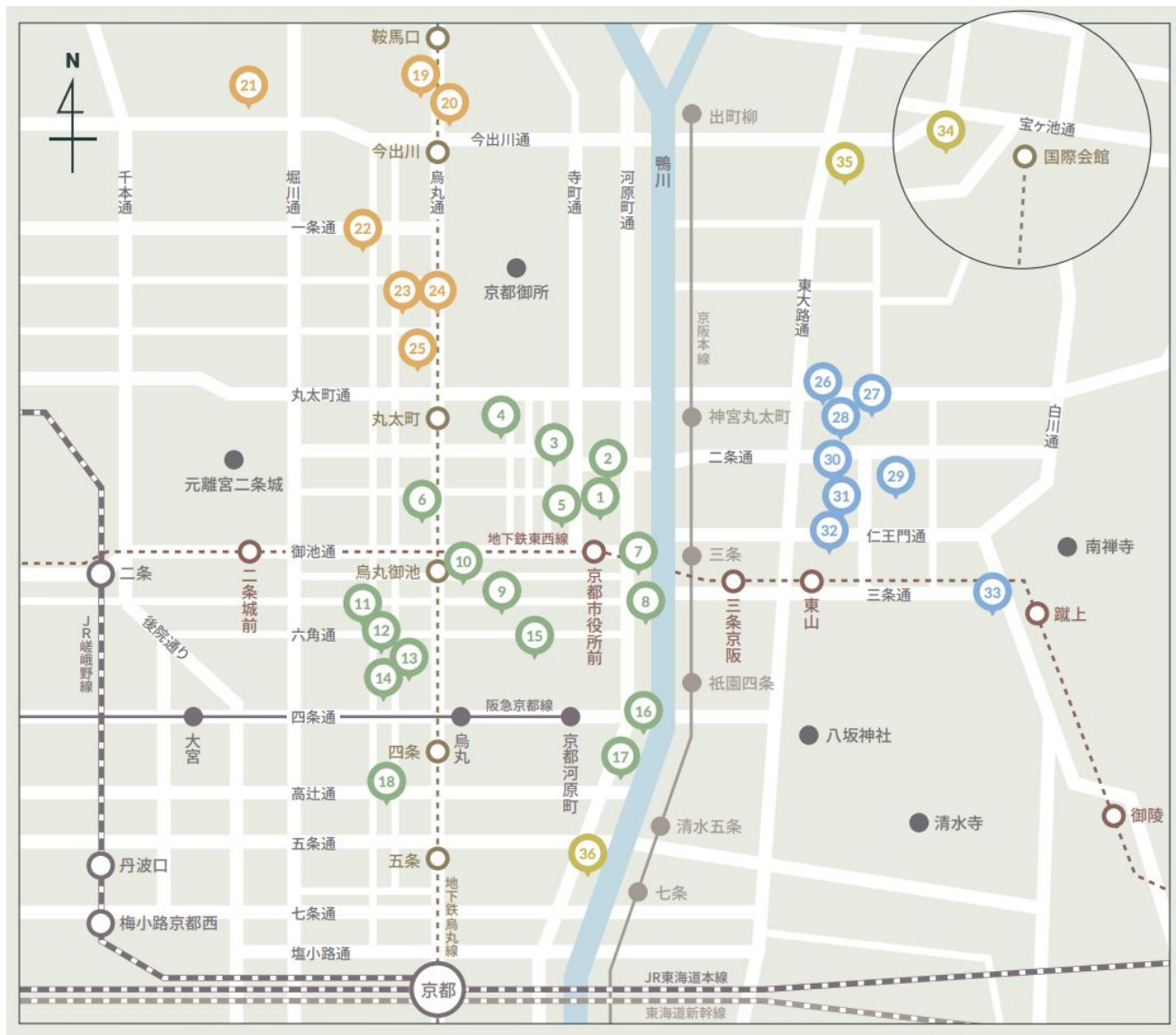
- ・クラウドファンディングで仲間意識を持てた
- ・クラファンしたのにツアー抽選に漏れ、一般の人と同じ行列。メリットが感じられなかった

スタッフ

- ・ボランティアな現場スタッフが頑張っている姿に共感
- ・現場スタッフがフレンドリーで親切だった
- ・現場スタッフが私語をしており、態度がよくなかった
- ・現場スタッフが建築を詳しく知らず、質問に満足なこたえが得られなかった

プログラム概要

◎中京エリア	18件
特別公開	10
特別ツアーのみ	3
連携企画のみ	5
◎御所西エリア	7件
特別公開	4
特別ツアーのみ	3
◎岡崎エリア	8件
特別公開	7
連携企画のみ	1
◎その他	3件
特別ツアーのみ	2
連携企画のみ	1



参加建築リスト

京都モダン建築祭2022 公開スケジュール

エリア	建築名	種別	11月11日(金)							11月12日(土)							11月13日(日)														
			～10:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00～	～10:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00～	～10:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00～		
市内	① 京都市役所本庁舎	特別公開*		【特別公開】正庁の周、市会議場								【特別公開】正庁の周、市会議場								【特別公開】正庁の周、市会議場											
	② フォーチュンガーデン京都(島津製作所河原町旧本社)	特別公開		【特別公開】正面エントランスホール、階段・エレベーター、屋上								【特別公開】正面エントランスホール、階段・エレベーター、屋上								【特別公開】正面エントランスホール、階段・エレベーター、屋上											
	③ 京都御幸町教会	特別公開		【特別公開】礼拝室内								【特別公開】礼拝室内								【特別公開】礼拝室内											
	④ 京都ハリストス正教会 生神女福音聖堂	連携企画		京都古文化保存協会「第58回京都非公開文化財特別公開」								京都古文化保存協会「第58回京都非公開文化財特別公開」								京都古文化保存協会「第58回京都非公開文化財特別公開」											
	⑤ 加納洋服店	特別公開																		【特別公開】店内、仮設い室											
	⑥ 京都国際マンガミュージアム(元龍池小学校)	特別公開*		【特別公開】収蔵室(内部)								【特別公開】収蔵室(内部)								【特別公開】収蔵室(内部)											
		連携企画		【前田健謙マンガミュージアム店】マイボトルサービス(18:00まで)								【前田健謙マンガミュージアム店】マイボトルサービス(18:00まで)								【前田健謙マンガミュージアム店】マイボトルサービス(18:00まで)											
	⑦ カトリック河原町教会	特別公開*		【特別公開】大聖堂、地下小聖堂								【特別公開】大聖堂、地下小聖堂								【特別公開】大聖堂、地下小聖堂											
	⑧ 先斗町歌舞劇場	特別ツアー		ツアー								ツアー								ツアー											
	⑨ 三条通の近代建築	特別ツアー		ツアー								ツアー								ツアー											
		連携企画		【京都文化博物館別館内 前田健謙文庫店】マイボトルサービス(18:00まで)								【京都文化博物館別館内 前田健謙文庫店】マイボトルサービス(18:00まで)								【京都文化博物館別館内 前田健謙文庫店】マイボトルサービス(18:00まで)											
	⑩ Ace Hotel Kyoto(旧京都中央電話局)	連携企画①		ヒストリックルーム(旧京都中央電話局内の客室)宿泊プラン Ace Suite / Historic King / Historic Twin																											
		連携企画②		カフェ・レストランでのご飲食10%オフ 1F Stumptown Coffee Roasters(スタンプタウンコーヒーロースタース) / 2F PIOPIKO(ピオピコ) / 3F Mr. Maurice's Italian(ミスターモリスイタリアン) ※営業時間はおおことに異なります																											
	⑪ 八竹庵(旧川崎家住宅)	特別公開*		【特別公開】見台								【特別公開】見台								【特別公開】見台											
	⑫ 旧寺江家住宅店舗及び主屋	特別公開		【特別公開】母屋、湯り屋								【特別公開】母屋、湯り屋								【特別公開】母屋、湯り屋											
		連携企画		【兼千家茶道教室 宵々庵】茶の道の稽古風景と星茶 ※星茶は先着20名								【兼千家茶道教室 宵々庵】茶の道の稽古風景と星茶 ※星茶は先着20名								【兼千家茶道教室 宵々庵】茶の道の稽古風景と星茶 ※星茶は先着20名											
	⑬ 京都芸術センター(元明倫小学校)	連携企画*		【前田健謙明倫店】マイボトルサービス(20:00まで)								【前田健謙明倫店】マイボトルサービス(20:00まで)								【前田健謙明倫店】マイボトルサービス(20:00まで)											
	⑭ 藤巻漢ばっちり(旧富永商店)	連携企画		ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)								ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)								ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)											
	⑮ 葦島医院	特別公開		【特別公開】医院内(1階、2階)								【特別公開】医院内(1階、2階)								【特別公開】医院内(1階、2階)											
	⑯ 東華堂(旧レストラン八尾政)	連携企画		ご飲食時にデザート1品プレゼント(21:30まで)								ご飲食時にデザート1品プレゼント(21:30まで)								ご飲食時にデザート1品プレゼント(21:30まで)											
⑰ 大徳梅(旧北村傳兵衛九代目邸)	連携企画		ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)								ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)								ご飲食時にドリンク1杯サービス (22:00まで)												
⑱ 元成徳中学校	特別公開		【特別公開】エントランスホール、廊下、階段								【特別公開】エントランスホール、廊下、階段								【特別公開】エントランスホール、廊下、階段												
エリア周遊ツアー・中京編	特別ツアー			【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア(18:00～19:30)								ツアー								ツアー											
その他	連携企画		【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ								【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ								【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ												
近郊	① 太田喜二郎家住宅主屋兼アトリエ	特別ツアー		【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ								【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ								【丸善京都本店】甲斐みのリブックフェア / [MARUZEN cafe 京都店]飲食代100円オフ											
	② 同志社大学の近代建築	特別ツアー		ツアー								ツアー								ツアー											
	③ 京都市考古資料館(旧西陣織物館)	特別公開*		【特別公開】旧呉真室								【特別公開】旧呉真室								【特別公開】旧呉真室											
	④ 京都府庁旧本館	特別公開*		【特別公開】旧議場、旧知事室、中庭								【特別公開】旧議場、旧知事室、中庭								【特別公開】旧議場、旧知事室、中庭											
	⑤ 平安女学院大学(明治館、室町館)	特別公開		【特別公開】明治館、室町館								【特別公開】明治館、室町館								【特別公開】明治館、室町館											
	⑥ 聖アグネス教会	特別公開		【特別公開】聖堂内								【特別公開】聖堂内								【特別公開】聖堂内											
	⑦ 大丸ヱラ	特別ツアー		ツアー								ツアー								ツアー											
エリア周遊ツアー・御所西編	特別ツアー			ツアー								ツアー								ツアー											
高野	① 京都市武道センター(旧武徳殿)	特別公開		【特別公開】武道センター(旧武徳殿)内部								【特別公開】武道センター(旧武徳殿)内部								【特別公開】武道センター(旧武徳殿)内部											
	② 平安神宮	特別公開*		【特別公開】社務所大玄関、大鳥居模型								【特別公開】社務所大玄関、大鳥居模型								【特別公開】社務所大玄関、大鳥居模型											
	③ ロームシアター京都(京都会館)	連携企画		【京都モダンテラス】ご飲食10%オフ(20:00まで)								【京都モダンテラス】ご飲食10%オフ(20:00まで)								【京都モダンテラス】ご飲食10%オフ(20:00まで)											
	④ 京都市京セラ美術館(京都市美術館)	特別公開*		【特別公開】呉真室								【特別公開】呉真室								【特別公開】呉真室											
	⑤ 京都府立図書館	特別公開*		【特別公開】外階段、3階家具展示コーナー								【特別公開】外階段、3階家具展示コーナー								【特別公開】外階段、3階家具展示コーナー											
		連携企画		建築関連本ミニコーナー(9:30～19:00)								建築関連本ミニコーナー(9:30～19:00)								建築関連本ミニコーナー(9:30～19:00)											
	⑥ 京都国立近代美術館	特別公開*		【特別公開】2階渡り廊下								【特別公開】2階渡り廊下								【特別公開】2階渡り廊下											
	⑦ 錦覚舎(旧竹中精麦所)	特別公開		【特別公開】旧精麦工場、蔵水水路、母屋、蔵								【特別公開】旧精麦工場、蔵水水路、母屋、蔵								【特別公開】旧精麦工場、蔵水水路、母屋、蔵											
	⑧ ウェスティン都ホテル京都	特別公開*		【特別公開】村野幸一邸、本館旧階段								【特別公開】村野幸一邸、本館旧階段								【特別公開】村野幸一邸、本館旧階段											
エリア周遊ツアー・岡崎編	特別ツアー			ツアー								ツアー								ツアー											
近畿	ザ・プリンス 京都宝ヶ池	連携企画		館内見学ツアー付宿泊プラン フォレストスイート								宿泊特典ツアー								宿泊特典ツアー											
	京都大学 百周年時計台記念館・尊譲堂	特別ツアー										ツアー								ツアー											
	丸福楼(任天堂旧本社社屋)	特別ツアー		ツアー																											

参加建築リスト

参加建築 36件

特別公開	21件
特別ツアーでのみ公開	8件
連携企画でのみ参加	7件

特別公開 21件

[中京エリア]京都市役所本庁舎、元成徳中学校、京都国際マンガミュージアム(元龍池小学校)、京都御幸町教会、カトリック河原町教会、革島医院、加納洋服店、旧寺江家住宅店舗及び主屋、八竹庵(旧川崎家住宅)、フォーチュンガーデン京都(島津製作所旧河原町本社)

[御所西エリア]京都府庁旧本館、京都市考古資料館(旧西陣織物館)、平安女学院大学(明治館、室町館)、聖アグネス教会

[岡崎エリア]京都市京セラ美術館(京都市美術館)、京都市武道センター(旧武徳殿)、京都府立図書館、京都国立近代美術館、平安神宮(社務所大玄関)、ウェスティン都ホテル京都、時忘舎(旧竹中精麦所)

特別ツアーでのみ公開 8件

[中京エリア]三条通の近代建築、京都ハリストス正教会生神女福音聖堂、先斗町歌舞練場

[御所西エリア]大丸ヴィラ、同志社大学の近代建築、太田喜二郎家住宅主屋兼アトリエ

[その他エリア]丸福樓(旧山内任天堂本社社屋)、京都大学 百周年時計台記念館・尊攘堂、

連携企画でのみ参加 7件

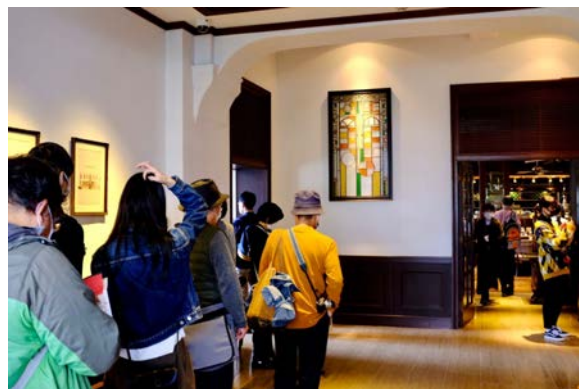
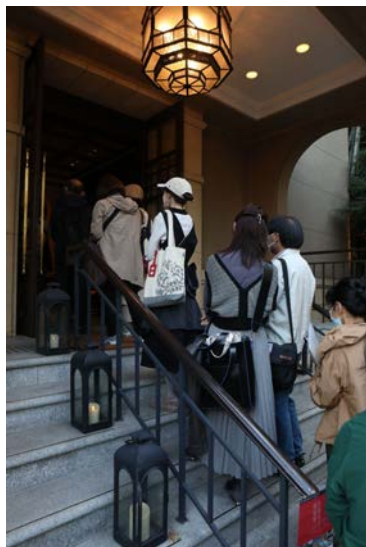
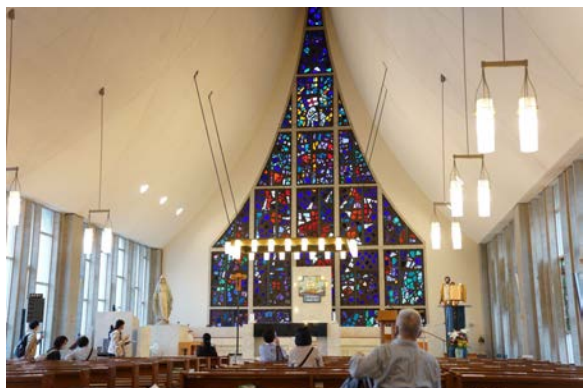
[中京エリア]京都芸術センター(元明倫小学校)、Ace Hotel Kyoto(旧京都中央電話局)、東華菜館(旧レストラン八尾政)、膳處漢ぽっちり(旧富永商店)、大傳梅梅(旧北村傳兵衛九代目邸宅)

[岡崎エリア]ロームシアター京都(京都会館)

特別公開 21件

[中京エリア]

京都市役所本庁舎、元成徳中学校、京都国際マンガミュージアム(元龍池小学校)、京都御幸町教会、カトリック河原町教会、革島医院、加納洋服店、旧寺江家住宅店舗及び主屋、八竹庵(旧川崎家住宅)、フォーチュンガーデン京都(島津製作所旧河原町本社)



特別公開 21件

【御所西エリア】

京都府庁旧本館、京都市考古資料館(旧西陣織物館)、平安女学院大学(明治館、室町館)、聖アグネス教会



特別公開 21件

[岡崎エリア]

京都市京セラ美術館(京都市美術館)、京都市武道センター(旧武徳殿)、京都府立図書館、京都国立近代美術館、平安神宮(社務所大玄関)、ウェスティン都ホテル京都、時忘舎(旧竹中精麦所)



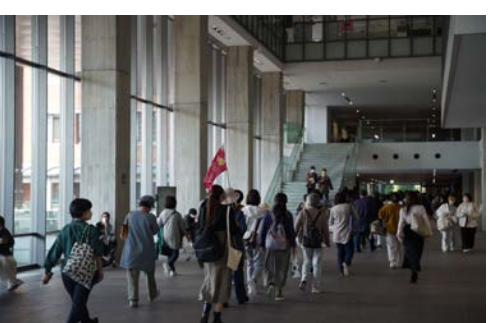
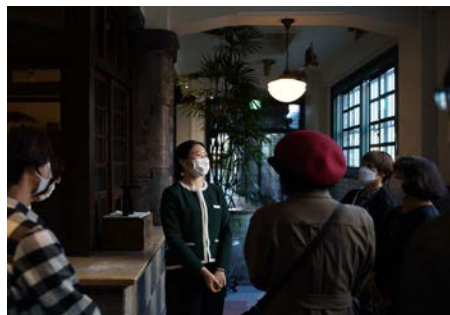
特別ツアー 16コース27回

総数 16コース27回

定員 499人

応募総数 3968通

[中京エリア]三条通の近代建築、京都ハリストス正教会生神女福音聖堂、先斗町歌舞練場
[御所西エリア]大丸ヴィラ、同志社大学の近代建築、太田喜二郎家住宅主屋兼アトリエ
[その他エリア]丸福樓(旧山内任天堂本社社屋)、京都大学 百周年時計台記念館・尊攘堂、



ミニツアー「京都市文化財マネージャーといく建築祭」

総数 3コース22回

参加人数 約200人

中京編:京都市役所本庁舎 → 加納洋服店 → 京都御幸町教会
 新町編:旧寺江家住宅店舗及び主屋 → 八竹庵 → 膳處漢ぽっちり → 京都芸術センター
 岡崎編:時忘舎(旧竹中精麦所) → 京都国立近代美術館 → 京都府立図書館 → 京都市京セラ美術館

場所	時間	11日(金)	12日(土)	13日(日)
中京	11:00~12:00	●	●	●
	13:30~14:30	●	●	●
	15:30~16:30	●	●	●
新町	11:00~12:00	●	●	
	13:30~14:30	●		
	15:30~16:30	●		
岡崎	11:00~12:00	●	●	●
	13:30~14:30	●	●	●
	15:30~16:30	●	●	●



連携企画 28件

平安女学院大学	学生による展示と企画
革島医院・あめりか屋	革島医院での関連資料の展示 あめりか屋100周年記念資料の展示
京都産業大学・京都光華女子大学大島祥子ゼミ有志チーム	「京都モダン建築祭 めぐる・つながる岡崎！」 SNSフォトコンテスト
丸善 京都本店	甲斐みのリトークイベント@丸善京都本店 京都府立図書館×丸善京都本店 セレクトブックフェア 京都モダン建築祭開催記念甲斐みのリブックフェア 購入者に建築祭オリジナルバッジ贈呈《パスポート特典》
生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)	笠原一人×倉方俊輔スペシャル対談(オンライン開催)
裏千家茶道教室 菁々庵	旧寺江家住宅での茶の湯と呈茶《パスポート特典》
京都府立図書館	「京都モダン建築祭」関連ブックリスト公開 館内ミニコーナー展示
エシエルアン	『モダン建築の京都100』重版クラウドファンディング
京都府	「府庁界隈まちかどミュージアム」
Architecture Pass Kyoto	Architecture Pass Kyoto
フォーチュンガーデン京都	館内見学ツアー付ランチ&ディナー《パスポート特典》
ザ・プリンス京都宝ヶ池	宿泊時に館内見学ツアー《パスポート特典》
東華菜館	飲食時デザート1品サービス《パスポート特典》
膳處漢ぼっちり	飲食時ドリンク1杯サービス《パスポート特典》
大傳梅梅	飲食時ドリンク1杯サービス《パスポート特典》
京都モダンテラス	レストランでの飲食10%オフ《パスポート特典》
MARUZEN café 京都店	カフェ飲食100円オフ《パスポート特典》
前田珈琲	前田珈琲オリジナルポケットル限定販売 マイボトル特別価格ドリンク提供《パスポート特典》
Ace Hotel Kyoto	旧京都中央電話局内容室を確約[1日10室限定] カフェ・レストラン飲食10%オフ《パスポート特典》
京都市交通局	地下鉄1日券セット券／地下鉄・バス1日券セット券

同時期開催の企画・催し 2件

- ・京都古文化保存協会「第58 回京都非公開文化財特別公開」
- ・京都建築映像祭2022・KAFF2022

連携企画



丸善 京都本店



膳處漢ぽっちり



革島医院・あめりか屋



裏千家茶道教室 菁々庵



京都産業大学・京都光華女子大学
大島祥子ゼミ有志チーム



京都市交通局セット券ノベルティ

サポートスタッフ

応募総数 220

実働 169人(うちリーダー17人)

性別

男性25% 女性75%

年代[30代以下約36% 40-50代42.% 60代以上約22%]

10代 2.3% 20代 22.2% 30代 11.1% 40代 16.2%

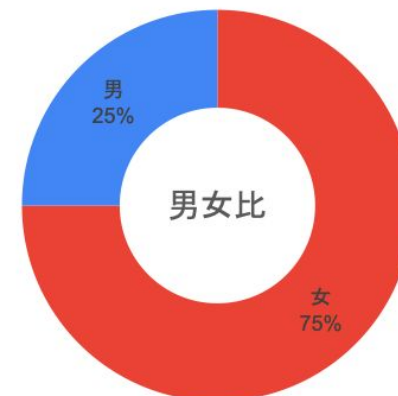
50代 25.9% 60代 20.8% 70代 1.4%

居住地域[近畿約90% 関東東海その他約10%]

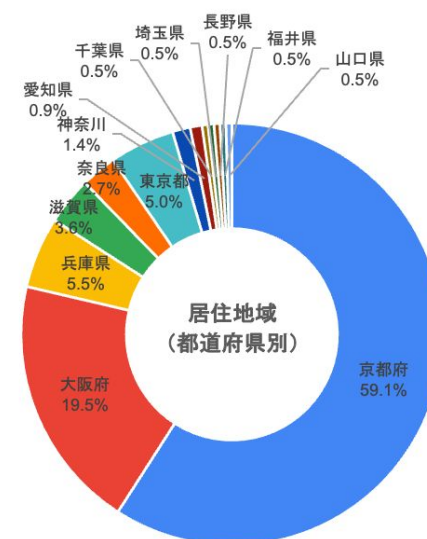
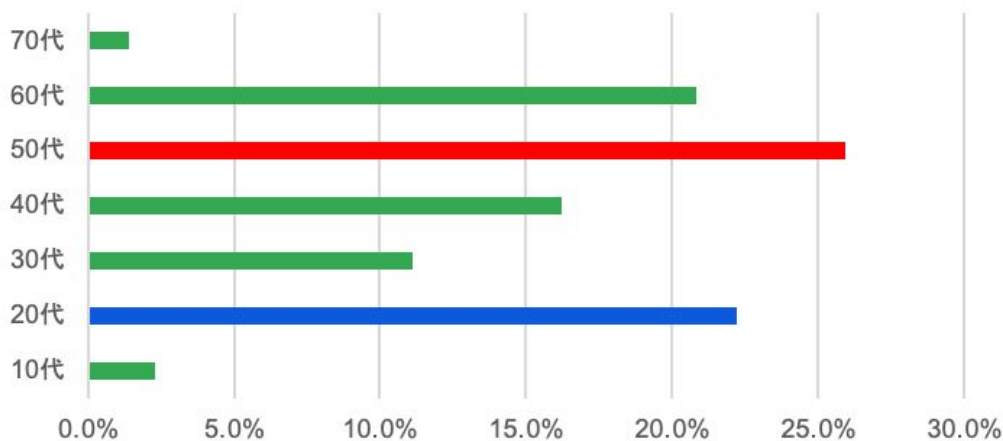
京都府 59.1% 大阪府 19.5% 兵庫県 5.5% 滋賀県 3.6% 奈良県 2.7%

東京都 5.0% 神奈川県 1.4% 千葉県 0.5% 埼玉県 0.5%

愛知県 0.9% 長野県 0.5% 福井県 0.5% 山口県 0.5%



年代



サポートスタッフ

【活動概要】

8月10日 サポートスタッフ募集開始

(告知媒体: 建築祭 WEB・Twitter・Instagram、ネットTAM、他)

9月25日・29日 リーダー説明会

9月29日 スタッフ説明会

10月31日 オンライン【建築祭】スタッフ&サポーター決起会！公開建築特別レクチャー

11月4日 スタッフオリエンテーション

11月5日 リーダー向け会場説明会

【スタッフグッズ】

オリジナルスタッフサコッシュ(バッジ付)



広報・パブリックリレーション

フライヤー 3万枚
B1ポスター 40枚
当日パンフレット 3万部
デジタルサイネージ 地下鉄 京都駅・四条駅
メールマガジン登録者数 1688人(2023年1月10日)



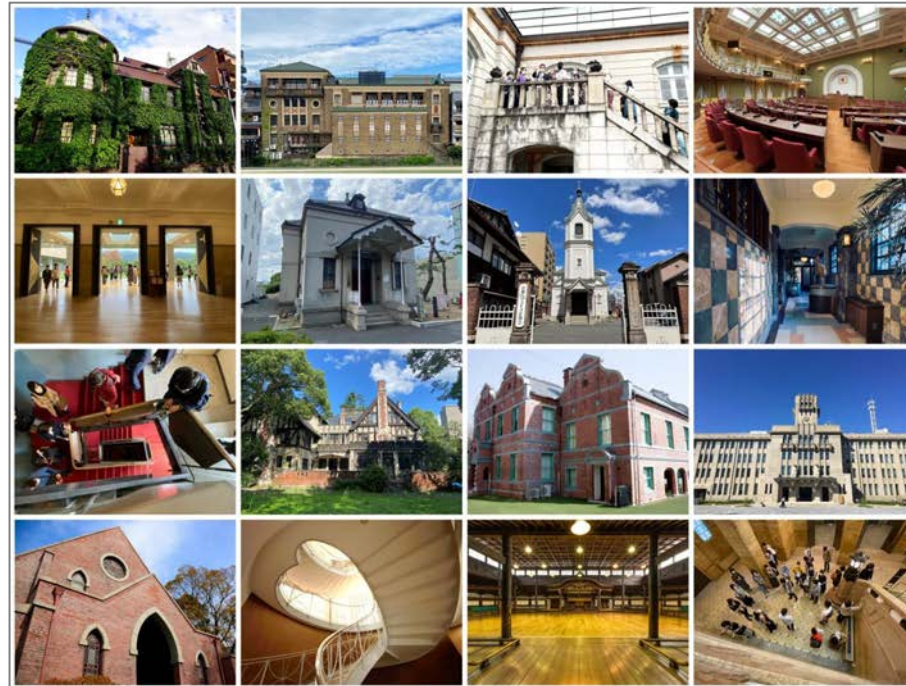
フライヤー(A4 カラー表裏)



当日パンフレット(A4 カラー4P)



広報・パブリックリレーション



「建築祭パスポート&1日券セット券」
下記販売箇所にて、好評発売中！

地下鉄1日券セット券 **2,300円**(税込)
地下鉄・バス1日券セット券 **2,600円**(税込)

◎市バス・地下鉄案内所 [北大路、烏丸御池駅、京都駅前]
◎定期券発売所 [四条駅、三条京阪駅]にて好評発売中！

デジタルサイネージ



ウェブ・SNS

公式ウェブサイト <https://kenchikusai.jp/>

◎ページビュー数(セッション数)

全期間 8/1～11/13 140,273

開催中 11/11-11/13 36,193

月ごと 8月 12,390 9月 25,438 10月 36,995

Twitter <https://twitter.com/kenchikusai>

◎開設日 2022年6月10日

◎フォロワー数 2,856(2023年1月20日時点)

Instagram <https://instagram.com/kenchikusai>

◎開設日 2022年7月29日

◎フォロワー数 991(2023年1月20日時点)

公式メールマガジン

◎登録者数 1,688(2023年1月20日時点)



11月12日 twitterトレンド入り

メディア掲載(1)

新聞掲載 10件

8月12日	建設通信新聞	【11月11日から京都モダン建築祭】建築で京都の新たな魅力発信実行委
8月13日	毎日新聞	「京都モダン建築祭」実現へCF
8月15日	京都新聞	非公開の近代建築、一斉公開「京都モダン建築祭」開催へ
9月8日	京都新聞	京都モダン建築祭合わせ見学パスポートや地下鉄・バスの日券発売へ
9月18日	毎日新聞	伝統と革新、守り継ぐ「京都モダン建築祭」実行委員長笠原一人さん
9月18日	毎日新聞	近代化、新たな視点でモダン建築祭、専門家ガイドも
10月28日	毎日新聞	京都・大阪で建築フェス多様な建物楽しんで
11月6日	朝日新聞	古びた洋風ビルに人気店幾つもモダン建築壊さず再生、古都の名所に
11月9日	毎日新聞	モダン名建築、ぶら歩き 学校、ホテル、医院など6件 11～13日、公開
11月29日	毎日新聞	レトロ空間に3万人 京都モダン建築祭、初開催 予想超える人出 運営基盤作り課題

テレビ 4件

11月9日	KBS	「きょうとDays」
11月10日	関西テレビ	「報道ランナー」
11月11日	NHK京都	「ニュース630京いちにち」
11月28日	BSフジ	「報道ランナー」再放送

メディア掲載(2)

雑誌・情報誌 11件

10月1日	『月刊京都』11月号
10月1日	京都市スポーツ協会広報誌「きょうとスポーツ」
10月1日	一社DOCOMOMOJapanジャーナル(会報)
10月1日	京都市交通局『おふたいむ』1月号
10月1日	京都市観光協会 「京都秋の観光のススメ」パンフレット
10月1日	京都府 「府庁界限まるごとミュージアム」パンフレット
10月1日	京都市「市民しんぶん」
11月1日	京都岡崎魅力づくり推進協議会「岡崎手帖」
11月10日	「ハンケイ500m」
1月10日	『月刊京都』1月号 記事掲載
1月10日	文化財保護課「彩る通信」

ウェブ 15件

8月13日	LIFULL HOME'S PRESS 記事掲載
8月23日	婦人画報サイト
9月8日	ヤフーニュース地域トップ掲載
9月30日	そうだ京都、行こう。
10月5日	建築ネットマガジン「BUNGANET」
10月29日	旅色LIKES【倉方俊輔の建築旅】
10月29日	リーフ・パブリケーションズWEBサイト 「MKYOTO」
10月31日	ぽmagazine
10月31日	阪急電鉄「沿線おでかけ情報」
10月31日	ARTWALKKYOTOウェブサイト
11月7日	遊刊エディスト
11月12日	Voicy甲斐みのり
11月12日	penオンライン
12月19日	大学生メディア「コトカレ」
12月20日	LIFULL HOME'S PRESS 記事掲載

メディア掲載 新聞①

1 7 版 2022年(令和4年)8月15日 月曜日



「京都モダン建築祭」今秋開催へ

市、建築史家ら有志が実行委

京都の近代建築を学ぶ有志者が今秋、通常非公開の個性豊かな近代洋館や洋館を公開するイベント「京都モダン建築祭」を企画している。非公開の建物を「春に開く」のは近年、欧米を中心とした世界都市で開催される。京都府は、回覧委員会を「京都モダン建築祭」の運営に協力し、産産の活性化、観光を促進することを目的として受け付けてきた。1、運営費の一部をクラウドファンディング(Crowdfunding)で調達する。英国ロンドンでは、30年前に開始された「モダン建築祭」を、1944年から毎年、当初200人集める、開いても大抵20014年が中心であり、当初200

市内30件、公開目指しCF

30件だった建物公開が年々増え、100件以上、5万人以上が訪れるイベントに成長した。京都モダン建築祭は京都府や建築史家、まちづくりを立ち上げる団体との有志実行委による。11月11日、13日、15日、17日、19日、21日、23日、25日、27日、29日、31日の30日間、初回公開の30件の建物公開を目指す。公開対象は、府庁本館、市役所本庁舎、平安学院、明治治郎、聖カタリナ教会、京都府庁、大正正倉、丸物館、白田川、任天堂本社、大丸ビル、各種商業施設など。また、保存への関心が高まっている。モダン建築も長年受け継がれる新しい京都の魅力を伝えるべく、期待されている。GALLERY MOTION (GALLERY MOTION) (実行委員会)

「京都モダン建築祭」実現へCF
戦災や震災の被害をほとんど受けていなかった京都市内には、明治から昭和期に建てられた名建築が多く残る。それら「生き残り」を一度公開する「京都モダン建築祭」の今秋の実現に向け、実行委はクラウドファンディング(CF)で運営資金の一部を募っている。31日まで、開催は11月11~13日、フランス五やタイル張りの特長がある住宅兼病院「革馬病院」(1938年、京都市中京区)一写真一を、市内に残存するモダン建築30件の一般公開を目指す。実行委員長の京都工芸繊維大助教、笠原一人さんは「京都の『モダン建築』がいかに豊かに個性的で、同時に普遍的であるかを知るには、何より実際の建物を訪問し、体験することから始まる」と考えています」とコメントする。CFの詳細と申し込みは専用ページ(https://motion-gallery.net/projects/kyotomodernmarcfe2022)へ。【清水育也】

8月15日(月)京都新聞

京都

近代化 新たな視点で

モダン建築 専門家ガイドも

京都市は、モダン建築の魅力を伝えるため、11月に「近代化 新たな視点で」をテーマとしたガイドツアーを開催する。ガイドは、モダン建築の専門家による。ガイドツアーは、11月11日、13日、15日、17日、19日、21日、23日、25日、27日、29日、31日の30日間、初回公開の30件の建物公開を目指す。公開対象は、府庁本館、市役所本庁舎、平安学院、明治治郎、聖カタリナ教会、京都府庁、大正正倉、丸物館、白田川、任天堂本社、大丸ビル、各種商業施設など。また、保存への関心が高まっている。モダン建築も長年受け継がれる新しい京都の魅力を伝えるべく、期待されている。GALLERY MOTION (GALLERY MOTION) (実行委員会)

伝統と革新守り継ぐ

笠原一人さん

京都モダン建築祭実行委員長

「京都モダン建築祭」は、近代化と伝統の両方を大切に守り継ぐことを目指している。京都は、長い歴史と文化を誇る。近代化が進む中で、伝統を失わないように努めている。京都モダン建築祭は、近代化と伝統の両方を大切に守り継ぐことを目指している。京都は、長い歴史と文化を誇る。近代化が進む中で、伝統を失わないように努めている。京都モダン建築祭は、近代化と伝統の両方を大切に守り継ぐことを目指している。京都は、長い歴史と文化を誇る。近代化が進む中で、伝統を失わないように努めている。

性別	人数
男性	1006人
女性	636人

回数	人数
1回目	203万6831人
2回目	200万5470人
3回目	156万0850人

京都府の発表による。7/1現在

9月18日(日) 毎日新聞

「京都モダン建築祭」実現へCF
戦災や震災の被害をほとんど受けていなかった京都市内には、明治から昭和期に建てられた名建築が多く残る。それら「生き残り」を一度公開する「京都モダン建築祭」の今秋の実現に向け、実行委はクラウドファンディング(CF)で運営資金の一部を募っている。31日まで、開催は11月11~13日、フランス五やタイル張りの特長がある住宅兼病院「革馬病院」(1938年、京都市中京区)一写真一を、市内に残存するモダン建築30件の一般公開を目指す。実行委員長の京都工芸繊維大助教、笠原一人さんは「京都の『モダン建築』がいかに豊かに個性的で、同時に普遍的であるかを知るには、何より実際の建物を訪問し、体験することから始まる」と考えています」とコメントする。CFの詳細と申し込みは専用ページ(https://motion-gallery.net/projects/kyotomodernmarcfe2022)へ。【清水育也】

8月13日(土)毎日新聞

「京都モダン建築祭」開催開催は
地下鉄・市バスの1日発売
見学パスポート発売
京都市内の近代化をテーマとした「京都モダン建築祭」は、平安学院、明治治郎、聖カタリナ教会、京都府庁、大正正倉、丸物館、白田川、任天堂本社、大丸ビル、各種商業施設など。また、保存への関心が高まっている。モダン建築も長年受け継がれる新しい京都の魅力を伝えるべく、期待されている。GALLERY MOTION (GALLERY MOTION) (実行委員会)

9月8日(木) 京都新聞

建設で京都の新たな魅力発信
「京都モダン建築祭」開催開催は
地下鉄・市バスの1日発売
見学パスポート発売
京都市内の近代化をテーマとした「京都モダン建築祭」は、平安学院、明治治郎、聖カタリナ教会、京都府庁、大正正倉、丸物館、白田川、任天堂本社、大丸ビル、各種商業施設など。また、保存への関心が高まっている。モダン建築も長年受け継がれる新しい京都の魅力を伝えるべく、期待されている。GALLERY MOTION (GALLERY MOTION) (実行委員会)

8月2日(火) 建設通信新聞

モダン名建築 ぶら歩き



明治以降に建てられた京都府内各所に、モダンな建築が数多く残っています。その中でも、近年注目を集めているのが、京都府立総合医療センターです。この施設は、モダンな建築と伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

学校、ホテル、病院など36件

11～13日公開

改装100年「加納洋服店」も



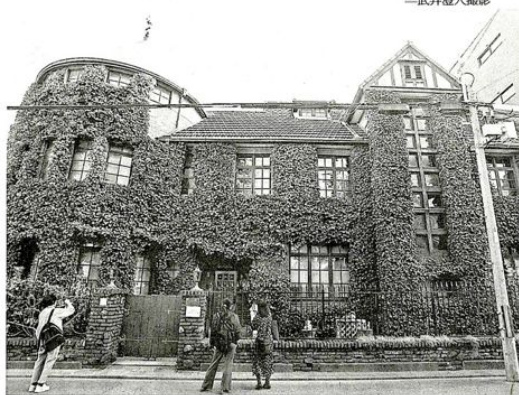
「加納洋服店」は、創業100周年を記念して、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

11月9日 毎日新聞

星の占い

★牡羊座 (3・21～4・19) 好奇心旺盛で、新しいことに挑戦する。★獅子座 (7・23～8・22) 友達との絆を大切にしたい。★射手座 (11・23～12・21) 周りの信頼を集めよう。何かの代表になって。★牡牛座 (4・20～5・20) 日々の努力が、大きな成果をもたらす。★乙女座 (8・23～9・22) 年長者と対立しない。★山羊座 (12・22～1・19) うまい話には、見向きもせず。★双子座 (5・21～6・21) 初めての挑戦。★天秤座 (9・23～10・23) 努力が形になる。★水瓶座 (1・20～2・18) 好きなことに、専念しよう。★双子座 (5・21～6・21) 初めての挑戦。★天秤座 (9・23～10・23) 努力が形になる。★水瓶座 (1・20～2・18) 好きなことに、専念しよう。

昭和初期に建てられた姿のまま80年以上維持され、初公開された華厳医院



「1日目から(延べ)1万人、成功を収めた」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

レトロ空間に3万人

京都モダン建築祭 初開催

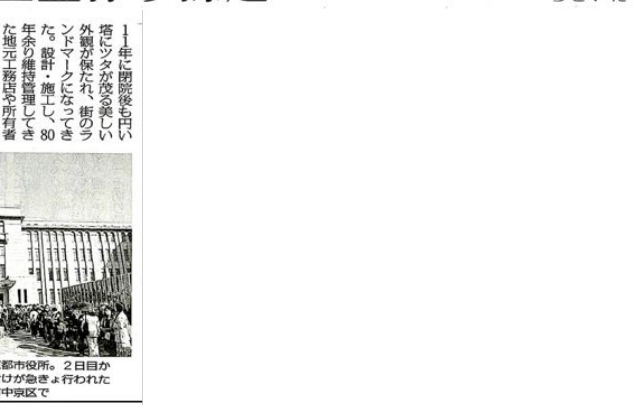
「1日目から(延べ)1万人、成功を収めた」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

「1日目から(延べ)1万人、成功を収めた」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

予想を超える人出 運営基盤作り課題

「1年に開業もしていない店舗が、改装後の建物に集まる」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

「1年に開業もしていない店舗が、改装後の建物に集まる」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。



講堂などが公開された京都市役所。2日目が華厳医院の見学受け付けが急ぎ、行われた(右手)＝いずれも向市中京区で

11月6日 朝日新聞

11月29日 毎日新聞

19 京都 乙卯

京都大阪で建築フェス

多様な建築物を、

「1日目から(延べ)1万人、成功を収めた」といふのが、このイベントの大きな特徴。13日夜、実行委員会の発表で、このイベントは、京都府立総合医療センターの改装が完了し、内外ともに大規模な改装を行いました。改装後の建物は、モダンなデザインと伝統的な京都の文化を融合させた設計で、内外ともに高い評価を受けています。

京都支局 〒602-0877 京都市上京区河原町通丸太町上ル T E L 075 (21) 9151 F A X 075 (221) 6997 kyoto@mainichi.co.jp

舞鶴支局 〒624-0854 舞鶴市円満寺1000-9 T E L 0773 (76) 4000 F A X 0773 (76) 5240 maiduru@mainichi.co.jp

学研・宇治通信部 〒611-0021 宇治市宇治里780-5 南郷ビル4F T E L 0774 (21) 2084 F A X 0774 (21) 2080

【広告問い合わせ】 075 (320) 4220 0120-468012 平日10～18時

【購読問い合わせ】

京都 地域面3ページ

メディア掲載 テレビ

11月9日(水) KBSニュース番組「きょうとDays」

11月10日(木) 関西テレビ「報道ランナー」

11月11日(金) NHK京都「ニュース630京いちにち」

11月28日(火) BSフジ 報道ランナー再放送



メディア掲載 ウェブ



penオンライン



婦人画報サイト



ART WALK KYOTO



この秋、3日間限定で、京都に残存するモダン建築が一斉公開されるイベント「京都モダン建築祭」が初開催されます。今回ご紹介した京都府庁舎や京都府立図書館、京都国立近代美術館も参加会場となっており、無料はこのことだけでなくエリアや建物などを活用できる貴重な機会です。事前予約制の特設ツアーなども実施されますので、詳細は公式サイトホームページをチェックしてみてください。

そうだ 京都、行こう。

オーディオガイド(無料公開)23建築

収録建築: 23建築

京都市役所本庁舎

フォーチュンガーデン京都(島津製作所河原町旧本社)

加納洋服店

革島医院

京都御幸町教会

元成徳中学校

カトリック河原町教会

京都国際マンガミュージアム(元龍池小学校)

京都芸術センター(元明倫小学校)

八竹庵(旧川崎家住宅)

Ace Hotel Kyoto(旧京都中央電話局)

東華菜館(旧レストラン八尾政)

京都府庁旧本館

京都市考古資料館(旧西陣織物館)

平安女学院大学

聖アグネス教会

ウェスティン都ホテル京都

京都市京セラ美術館

平安神宮

京都府立図書館

京都国立近代美術館

京都市武道センター(旧武徳殿)

ザ・プリンス 京都宝ヶ池



アプリ版

左 視聴画面

右 マップ画面



公式ウェブサイト 各建築紹介ページ



オフィシャルグッズ

ミニトートバッグ 1,000円(税込)

缶バッジセット 500円(税込)

【販売場所】エリア本部3箇所

(中京、御所西、岡崎)



クロージングイベント

2022年11月13日(日) 19時～21時

会場 京都市京セラ美術館中央ホール

参加者 所有者、関係者、連携企画パートナー、
クラファンサポーター、サポスタ 他



プログラム

ご挨拶 笠原一人(実行委員長)山口壮八(京都市)

トークセッション 第一部 現場の声

スピーカー

青木泉美さん(フォーチュンガーデン京都)

杉浦紫津子さん(参加者・サポーター)

篁正康さん(京の三条まちづくり協議会)

松尾誠司さん(大丸ヴィラ)

毛利憲一さん(平安女学院大学)

モデレーター 以倉敬之(まいまい京都)

トークセッション 第二部 展望と視座

スピーカー

笠原一人(京都工芸繊維大学助教)実行委員長

倉方俊輔(大阪公立大学教授)実行委員

濱崎麻智(京都市観光協会 担当部長)実行委員

前田尚武(京都市京セラ美術館 企画推進ディレクター)実行委員

山口壮八(京都市文化市民局文化財担当部長)実行委員

恵良陽一(京都市産業観光局観光 MICE推進室 観光誘客誘致課長)監事

高田光治(京都ユースホステル協会 専務理事)監事

石川祐一(京都市文化市民局文化財保護技師)アドバイザー

高岡伸一さん(近畿大学准教授、イケフェス大阪事務局長)

モデレーター: 以倉敬之

クラウドファンディング [168%達成]

【「京都モダン建築祭」実現のための支援】

—京都で大切に守られてきたモダン建築が、年に一度、一斉に扉を開く—

📍 京都府 🏠 コミュニティ



京都で大切に守られてきたモダン建築が、年に一度、一斉に扉を開く。新たな建築祭を立ち上げるプロジェクトです。京都の建物や営みが“生きた文化財”として受け継がれ、時代に相応しい形で共に未来へ進んでゆけるよう、ご支援ください。

コレクター

508人

現在までに集まった金額

6,701,000円

残り日数

0日

FUNDED

このプロジェクトは、目標金額4,000,000円を達成し、2022年8月31日23:59に終了しました。

📱 シェア 🐦 ツイート 📌 サイトに埋め込み



PRESENTER

京都モダン建築祭
👤 プロフィールを表示

<https://motion-gallery.net/projects/kyotomodernarcfes2022>

クラウドファンディング

実施期間: 2022年6月10日～8月31日 (82日間)

支援者 508人
支援額 6,701,000円

【リターン内訳】

3000円
①シンプル応援 3,000円 22人

5000円
②シンプル応援 5,000円 33人

10000円
③応援エコバッグ 94人
④まいまい京都えこひいき応援 213人
⑤シンプル応援1万円 31人

20000円
⑥⑦⑧前畑さんと奈良監獄貸切ツアー 60人
⑨⑩笠原先生と奈良監獄貸切ツアー 40人

30000円
⑪応援Tシャツ&エコバッグ 6人

50000円
⑫先生厳選サイン入り建築本セット 4人

50000円
⑬シンプル応援5万円 1人

100000円
⑭まいまい京都えこひいき応援 ×10 3人
⑮モダン建築グッズ応援福袋 0人
⑯シンプル応援10万円 0人

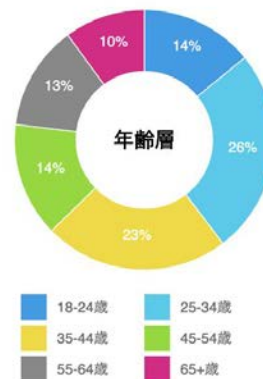
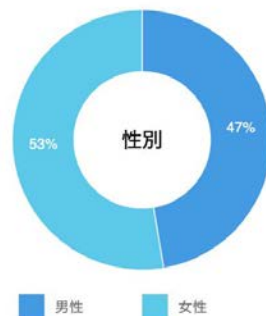
200000円
⑰建築祭打ち上げご招待&モダン建築グッズ応援福袋 0人

300000円
⑱先生独り占めオーダーツアー 1人

500000円
⑲感謝を込めて、囲む会ご招待 0人
⑳建築祭全プログラム優先参加権&打ち上げご招待 0人
㉑シンプル応援50万円 0人

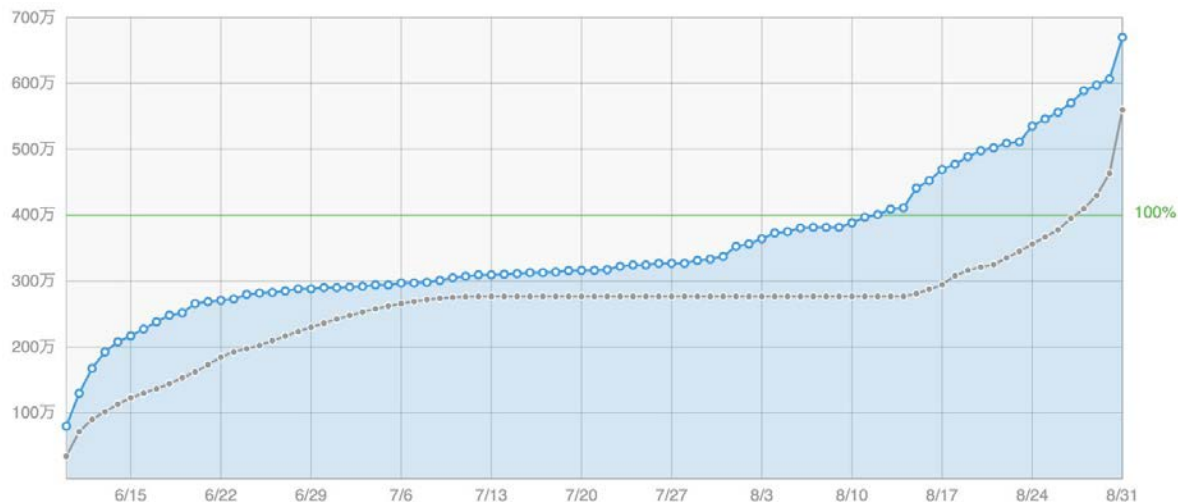
1000000円
㉒シンプル応援100万円 0人

訪問者デモグラフィック



地域	訪問者数
1 京都	14,954人
2 東京	8,793人
3 大阪	3,699人
4 兵庫	1,124人
5 千葉	872人
その他	34,103人

ファンディング推移 (現状を把握しつつ、ベンチマークと見比べて今日目指すべき達成率をご確認下さい。)



クラウドファンディング返礼品



実行委員会

実行委員会

実行委員長
委員

笠原一人(京都工芸繊維大学助教)
倉方俊輔(大阪公立大学教授)
濱崎麻智(京都市観光協会 担当部長)
前田尚武(京都市京セラ美術館 企画推進ディレクター)
山口壮八(京都市文化市民局文化芸術都市推進室 文化財担当部長)
以倉敬之(まいまい京都 代表)

監事

恵良陽一(京都市産業観光局観光MICE推進室 観光誘客誘致課長)
高田光治(京都ユースホステル協会 専務理事)

アドバイザー 石川祐一(京都市文化市民局文化芸術都市推進室 文化財保護課)

事務局

まいまい京都

京都市文化市民局文化芸術都市推進室



まとめ①

■期待・支持の高さとネットワークの広がり

11月の開催に先立って6月から8月にかけて実施したクラウドファンディングでは、508名6,071,000円の支援を得て、目標400万円に対し、1.5倍の達成となった。また、サポートスタッフ公募に220人の応募が得られた。

京都市京セラ美術館の一周年記念展覧会「モダン建築の京都」(2021)からの流れを受け、また展覧会オフィシャルサロンから続くまいまい京都のオンラインサロンおよび大阪で10年続くオープンハウスイベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」の参加経験者による建築コミュニティに支えられて、初開催ながら、早い段階から企画自体への期待やネットワークの広がりが感じられた。

■来場者数のべ3万人、パスポート発行5000枚

来場者数は3日間でのべ約3万人。当初予想1万人の3倍にのぼった。入場者数最多の平安女学院大学・聖アグネス教会は3日間で約5000人、次いで京都市役所を同約3,800人が見学した。パスポート発行枚数は5,017枚(クラウドファンディング返礼を含む)。当初目標800枚の6倍を超えた。総売上は約662万円。1人あたりの平均見学件数は6件で、当初予想の10~15件の半分程度となった。

■半数が京都、8割が近畿

パスポートウェブ購入時のアンケート回答によると約半数が京都府在住。大阪・神戸・滋賀・奈良を含む近畿で全体の80パーセントを占めた。残り20パーセントのうち、半数にあたる約10パーセントが東京・神奈川等首都圏からの参加だった。

■裾野の広がり

当初想定として、パスポート利用日数2~3日、主な想定来場者像は既存の建築ファンをイメージしていた。しかし実際には平均6件程度を、おそらく1~2日で見学した参加者が多かった。「待望の企画」「念願だった非公開建築を見学できた」というコアファンの声がある一方、「京都といえば社寺の印象だったが、新たな魅力に気づけた」などのコメントも寄せられており、よりライトな関心層を含め、広く多様な層の参加が得られたと考えられる。

■京都の新たな魅力を発信

参加建築数36件。当初目標30件を達成した。うち特別公開は21件。特別ツアーでのみ公開の建築が8件。連携企画のみの参加が7件。公共建築、有名建築、著名建築家の建築のほか、設計者不詳や地元工務店による個人住宅や店舗も公開。来場者も多く、関心の高さがうかがえた。小さな個々の建築が街並みを豊かに彩る京都らしい内容となった。アンケートには「寺社仏閣や観光名所以外の京都を発見できた」等の声もあり、京都の新たな魅力の発信が成功していると考えられる。

■文化財保全への寄与

特別公開に協力した参加建築に対し、建物保全の協力金として総額約100万円を支払った(※)。別途料金の必要な特別ツアーでは参加人数に応じて同様の協力金を支払い(※)。また、参加建築の支援募集情報をメーリングリストで共有する等、文化財保存の一助となる取り組みに努めていきたい。※一部の辞退建築を除く。

まとめ②

■若者層にリーチ

パスポートウェブ購入時のアンケート回答者のうち、約15パーセントが10代・20代。30代以下で四分の一の25パーセントを占めた。また公募性サポートスタッフの応募者では最多年代50代26%に次いで、20代が22%と多く、30代以下で実に36%を占めた。若い世代の文化財に対する関心を喚起できたと言える。

■注目度の高さがうかがえるメディア露出の多さ

ウェブサイトのページビューは8月1日のサイト公開から会期終了までで計36万ビュー。メディア掲載(TV、新聞、雑誌、ウェブメディア)は、クラウドファンディング発表以降40件を超える。

全国紙である毎日新聞、朝日新聞のほか、地元の京都新聞では一面に掲載。業界紙「建設通信新聞」にも掲載された。また、TVキー局の地上波ニュースは、のちにBSでも再放送。YouTubeでも2,500回再生された。雑誌・ウェブメディアでは、建築系メディアだけでなく、ポピュラーな一般メディアへの掲載も多く、建築ファンや文化財愛好家だけではない、幅広い層の潜在的な関心を喚起できたと類推できる。

■官民連携の実行委員会

有識者・民間による有志でスタートし、行政・地域との連携による官民連携企画に発展、市と実行委員会の共催による開催となった。

■京都市との連携

京都市との連携として、文化市民局の文化財保護課が公開建築の選定や公開に助言・サポートを行い、公開交渉も主体となって推進した。「京都を彩る建物や庭園」の選定・認定物件の公開にも精力的な動きが見られた。また、同局文化芸術企画課が京都市関連施設や他部署との調整を主体的に行う等、事務局業務および調整業務において力強い連携が実現した。

さらに、公共建築部では、会期に先立って市役所見学ガイドツアーとオンライン講座に協力。また、京都市交通局では、地下鉄等一日乗車券とのセット券を主要5駅で販売し、全体の約1割にのぼる約500枚を販売。これにともない、地下鉄・バスの車内および駅構内でのポスター掲出・チラシ設置・デジタルサイネージ放映等の強力な広報支援により、周知・広報に大きなインパクトがあった。

官民連携のかたちとして、市の各部局がそれぞれの専門性と強みを発揮し、資金調達や事業化を民間が担う、いわば適材適所の良好な連携が実現したと評価できる。

まとめ③

■当事者のもてなしと協働に共感と賛辞

オーナー・当事者によるお話しやもてなしが建築のより生き生きとした姿を見せてくれた。

平安女学院大学・聖アグネス教会では、平安女学院大学学生および教員が、展示、映像上映、ガイドツアー、オルガン演奏、資料販売および会場案内を実施。入念な準備と豊富な資料、ホスピタリティあふれるもてなしで参加者を迎えていただいた。

革島医院では、設計施工から現在の維持管理まで継続して行う京都の建築会社あめりか屋が、資料展示と解説を実施。2023年に100周年を迎える同社の資料も展示し、連日丁寧な解説を展開された。

旧寺江家住宅では、現在定期的に同宅で稽古を行う裏千家茶道教室 菁々庵社中による呈茶をオーナー協力のもと実施。毎日先着20名に無料でふるまい、好評を博した。

建築家 藤井厚二の太田喜二郎家住宅では、復元改修工事を担当した好日舎＋中田哲建築設計事務所の建築家がガイドツアーを実施した。京都大学では、参加建築に関する学部等から教職員の案内によりガイドツアーを実施。同志社大学では、同大学生がキャンパスツアーをガイドした。また、三条通の近代建築については、京の三条まちづくり協議会運営委員で長年地域に関わる建築士がガイドツアーを実施。時忘舎ではオーナーが随時来場者に地域と時忘舎の物語を解説されるなど、生きた営みを感じられるもてなしが各所で見られ、来場者の共感と賛辞が集まった。

■好評だが狭き門だった特別ツアー＆ミニツアー

専門家や所有者がガイドする特別ツアーは、16コース27回を開催。事前予約制、応募者通は抽選。定員499人に対して、応募総数は約3,900人。平均8倍の狭き門となった。

ツアー人気を受け、事前予約なしに当日参加できるツアーを3コース22回開催した。京都市文化財保護課認定の京都市文化財マネージャーおよび古材文化の会の協力を得て、京都市文化財マネージャー有志10人がガイドをつとめ、全回ほぼ満員となり、計約200人が参加した。

ともに参加者のアンケート満足度はきわめて高かった。一方、来場者アンケートにおいてはツアー落選者の「参加しなかった」という声が多く聞かれ、さらなる拡充が求められている。

■チャレンジングなオーディオガイド

特別公開で自由見学できる建築を中心に、23建築について建築史家によるオーディオガイドを作成し、ウェブおよびアプリで無料公開した。アプリは散策に便利なGPS地図搭載。アンケート「よかった」の選択回答では特別公開に次いで高い支持を得た。「もっと充実してほしい」の声が少ないことも鑑み、満足度の高い企画だったと推察される。

まとめ④

■連携企画の充実

連携企画の実施数は28件。モダン建築を活用したレストラン・ホテルの建築ツアー付きプログラムや、建築資料の展示や配布のほか、飲食・宿泊割引や、パスポートセット企画、オリジナル商品の販売など、各店舗主体で、工夫を凝らした企画を展開いただいた。

また、京都市との連携による京都市交通局との一日券セット販売、文化振興文脈からの府立図書館や丸善 京都本店でのブックフェアおよび作家トークイベント、大学連携プログラム(平安女学院大学、京都産業大学・京都光華女子大学合同の大島祥子ゼミ有志チーム、同志社大学、京都大学)、また、建築家による周遊プログラム「Architecture Pass Kyoto」との連携など、さまざまな角度で参加建築に関わる人々が主体的に多様な企画を発案、実施。京都らしく、また開催主旨と親和性の高い連携が初年度から数多く生まれ好評を博したことの意味は大きい。

■より丁寧な情報発信・コミュニケーションが必要

参加建築の情報はウェブサイト・SNS・パンフレットで発信したが、さまざまな参加形態が混在するなか、見学方法、公開日時、別途料金等についての記載にわかりにくいところがあったことは反省点である。急な変更の可能性について各媒体で注記はしていたものの、希望者が多かった場合の対応等(整理券、待機列等)について個別に事前の周知ができていなかったことで現場に混乱が生じた。より丁寧な情報提供、来場者の立場に立った柔軟な発信が必要である。

■受け入れ体制の整備と混雑対策が課題

来場者が想定を大きく上回った結果、対応がおいつかず、全般的な混雑と対応の不足を招いた。整理券配布の周知の不徹底、受け入れ人数の少ない一部の建築では早々に受付終了となるなど、希望する建築を見学できない人が多く出た。また、最長3時間待ちの行列ができるなど、複数箇所で混雑した。これに対し、現場および参加者アンケートでも多数の苦情が寄せられた。アンケート回答で満足度が低かった人の大半がこの件に言及している。また高満足度の人からも改善要求が言及されている。次回開催時には小規模会場や個人住宅や人気会場における混雑対策と見学システムの改善が不可欠である。

■2022年の収支は赤字、民間支援で遂行した

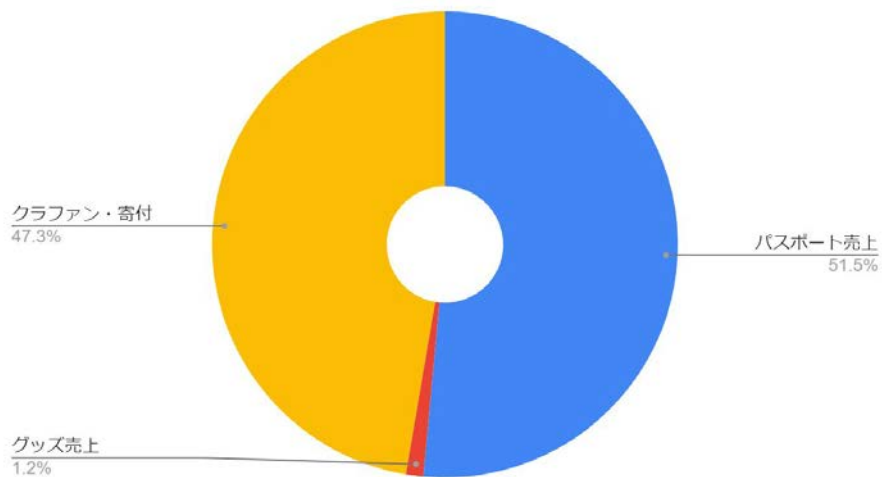
財源はすべて自主財源で、京都市からの予算支出はなし。このため、開催前にクラウドファンディングで運営支援を募り、かつ見学を有料制としてチケット販売収入を運営資金とした。しかし収入見込みは想定予算を大きく下回るため、不足資金は事務局を担う民間組織であるまいまい京都が充填して計画を遂行した。結果、クラウドファンディング、チケット販売収入とともに想定を上回ったものの、収入は支出を下回り赤字となった。このため最終的な資金不足はまいまい京都の補填により補った。※補足資料収支表

■今後の持続可能性と財源確保が急務

小規模事業者単体による負担には限度があり、早急に財源基盤の確保が必要。京都およびモダン建築に理解や関心のある企業や個人に広くパートナーシップを募り、パートナーネットワークの拡大と財源確保が急務となる。

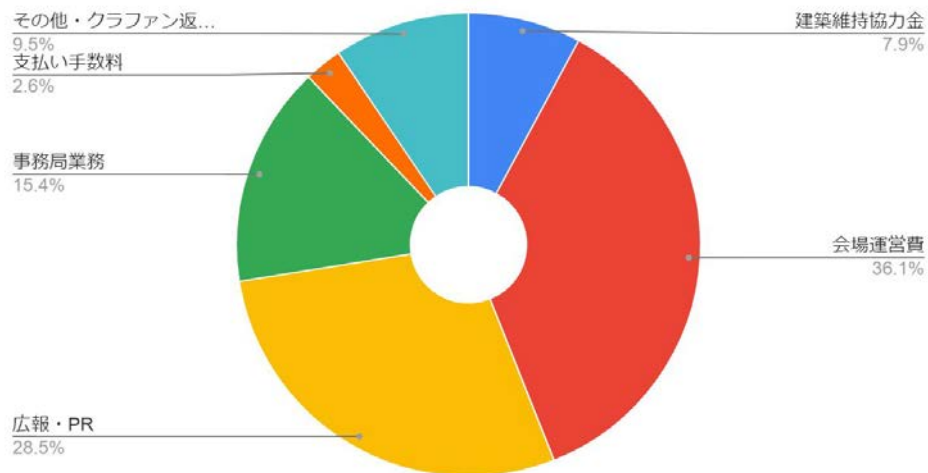
補足資料 収支表

収入 ¥12,883,660



パスポート売上	¥6,620,310
グッズ売上	¥155,000
クラファン・寄付	¥6,083,350
雑所得	¥25,000
収入合計	¥12,883,660

支出 ¥15,162,588



建築維持協力金	¥1,192,915
会場運営費	¥5,476,895
広報・PR	¥4,318,912
事務局業務	¥2,337,187
支払い手数料	¥399,410
クラファン返礼等	¥1,437,269
支出合計	15,162,588